

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	今後、重症化や終末期ケアの受け入れも進めていく事を検討している。その準備に加え、対応する職員の資質の向上に努める必要がある。	早い段階から終末期ケアへの講習や勉強会を行い、準備や対応の流れなど周知を図る。	同事業所内にて、既に終末期ケアを行っているため、研修会を開き勉強していきます。年内を目途に計画します。	今年度中
2	40	毎日の献立で食事バランスがとれているかどうかを専門家から助言を受ける必要がある。	栄養面について専門家からの助言を受ける。	以前は専門家からの助言を受けていたが、今のところ休止しているため、再び栄養面について助言をいただきたいと考えている。	来年度より
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。